

事業名	実施期日	目的	対象	内容	出演者 出品者	共後援 催等	入場人員
演劇教室	昭49.6.11～14	よい演劇を鑑賞することにより児童の情操教育に資するとともに将来における演劇人口の増大を図る。	小学校児童	劇団、演目 劇団仲間「赤いからす」 参加校・人員 福島市 7校 2,917人 郡山市 6校 3,295人 3日間にわたり4ステージ実施	劇団仲間一行38名	県教委 開催地教委	13校 6,212人
親子劇場	昭49.7.7	幼児に対して演劇鑑賞の楽しさと美しい夢を与え、母親と共通の話題を持つ機会としてもらうことを目的とした。	幼児と母親	劇団、演目 劇団ピッカリ座「竜の森」 1日2ステージ ぬいぐるみ人形劇 県北地区の幼稚園の協力を得て盛況裏に実施	劇団ピッカリ座 一行25名	県教委 福島市教委 民報社	4,000人
日本舞踊	昭49.9.13	わが国の伝統芸能である邦舞の一流の演劇者の演技を鑑賞する機会を提供する。	一般県民	文化庁移動芸術祭の巡回公演による日本舞踊協会の邦舞公演 (演目) 舌出し三番叟、桜しぐれ南部午方幻想、玉取海士、小袖曾我	吾妻徳穂、五条雅己、吉村雄輝、若柳東宏、若柳吉三、次、花柳寿楽ほか	文化庁、県教委、地元報道各社	742人
新劇	昭49.11.16	良い演劇を鑑賞する機会を提供し、演劇愛好者層の増大を図る。	一般県民	文化庁移動芸術祭の巡回公演として実施。 劇団・演目 俳優座「検察官」	俳優座東野英治郎ほか32名	文化庁、県教委、地元報道各社	963人
文化講演会	昭49.11.14～15	文学愛好者並びに広く一般県民の文化的教養に資する。	一般県民	県教職員互助会の委託事業として郡山市、いわき市(平)で実施 11月14日 郡山市 11月15日 いわき市 講師・演題 歴史家 奈良本辰也氏 「歴史と人間」 作家 高野 澄氏 「戦後史の流行語」	左記のとおり	県教職員互助会 県教委、開催地市教委	500人

## (2) 美術博物館

事業名	実施期日	目的	対象	内容	出演者 出品者	共後援 催等	入場人員
川上澄生展	昭49.5.15～26	川上澄生の人間性豊かな作品を鑑賞する機会を提供し、あわせて同時開催の院展の入場者動員に役立たせる。	一般県民	亀月弘氏のコレクション 川上澄生の版画、肉筆など66点を展示	福島市 亀月弘氏		3,000人
日本美術院展 福島展	昭49.5.11～26	わが国の日本画界を代表し、伝統を誇る院展の優秀な作品を通して現代日本画に対する理解と審美眼を養う機会を提供する。	一般県民	昭和49年度の春の院展の巡回展で同人、受賞作及び福島県出身者の作品、192点を展示	日本美術院同人ほか	県、県教委、日本美術院、福島テレビ	4,098人
高校美術展	昭49.10.16～20	県美術文化振興のため高校生の美術作品を展示し美術教育の向上に資する。	一般県民	県内の高校生徒の作品で所属校の推薦を受けたもの(絵画、彫塑、デザイン等)385点を展示	県内高校生徒	県教委、県高校教研美術部会	1,950人